



ふきのとう便り



松ヶ原ふきのとうです。

日中の温かい日も時折見られ、外の木々には梅の芽がちらほらと顔をのぞかせています。

徐々にではありますが春の訪れを感じる今日この頃です。利用者様は寒い中、薄着で近くの野原で春の訪れを散策されたり、室内でレクリエーション、機能訓練体操に励んだり、とてもお元気に活動されております。



2月1日現在、グループホーム9名様、小規模多機能ホーム19名様ご利用なさっております。

12月、1月は、年末年始と言う事で、利用者様はイベントで大忙し。クリスマス、大晦日、元旦、初詣、おせち料理・・・などなど心もお腹もいっぱいとても大満足な様子でした。

2月は節分という事で豆まき、恵方巻を南西に向かって思いっきりほうばっていただきました。**口いっぱいにお寿司を入れる利用者様の顔がとても素敵でした(笑)**

また猛威ふるったインフルエンザでしたが、ふきのとうでは感染者はいらっしゃらずスタッフ共々ホッとしている次第でございます。



おかげ様で、ふきのとうを開所して1年と半年が経ちました。

これも地域の皆様、利用者様のおかげでございます。新たな試みとして、2月15日に介護教室を行いました。地域の皆様、家人の皆様、介護に関心がある方など、ふるって参加して頂きました。

また県の指導の下、情報の公表、外部評価を行いました。これからも皆様に愛される施設である為御指導、御意見のほど宜しくお願い致します

見学は、随時受け付けております、お近くにお越しの折は、お気軽に皆様ぜひお立ち寄りくださいませ。

笑顔でお待ちしております！

